

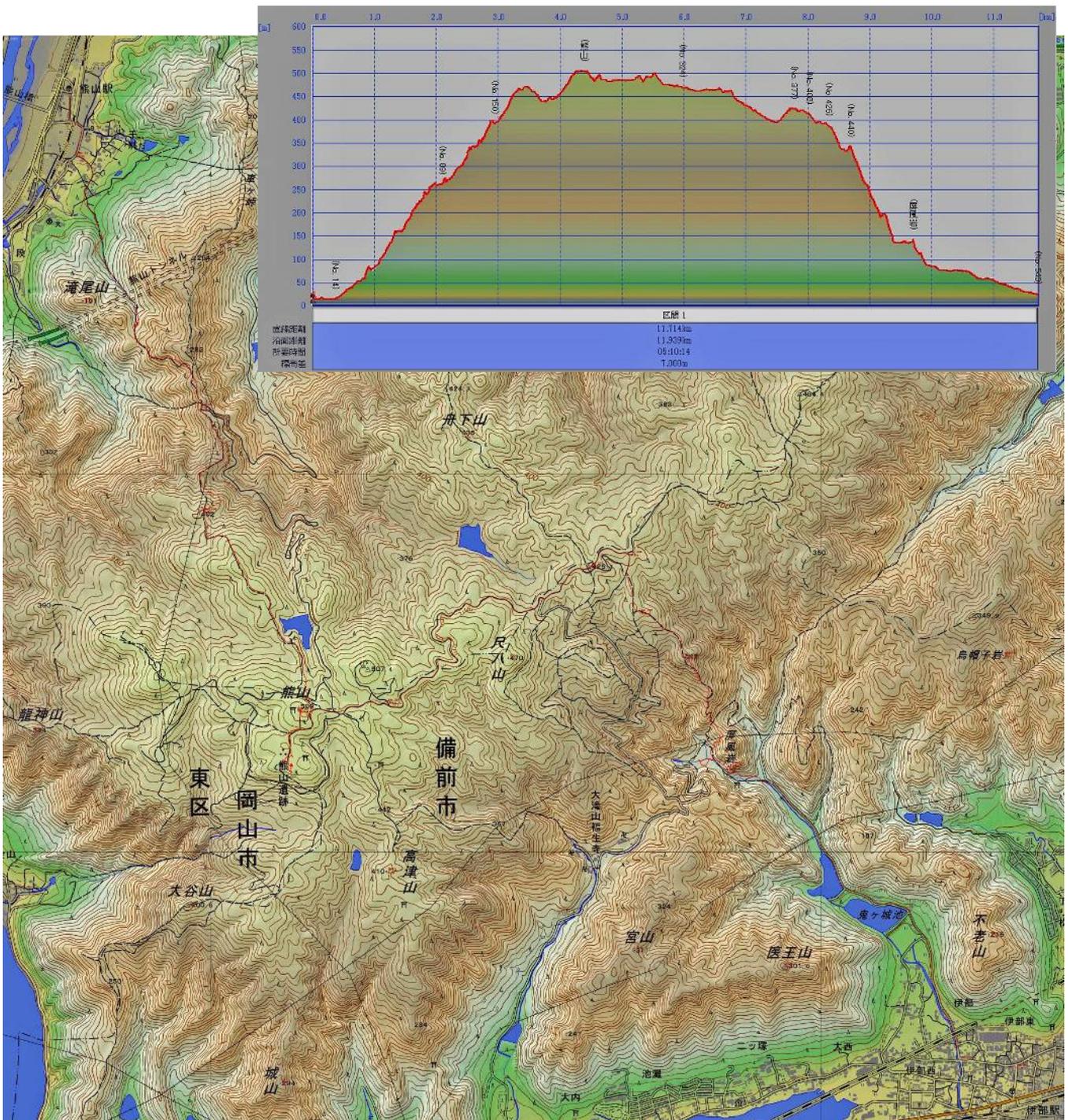
2017年12月13日(水)晴 18キップ 山旅 備前「熊山」
 個人山行： 駒田、河村、廣田、計3名

コース距離 : 12.0 km 所要時間 : 4時間50分 (休憩含む)

コースタイム :

JR熊山(10:24)→(10:32)登山口→(11:11)車ヶ峠{くるまがたわ}道出合
 →(11:41)五合目展望台→(12:17)熊山「熊山神社」→(12:31)熊山遺跡
 →(12:33)展望台【食事休憩】(13:13)→(13:24)林道出合→△425.1m→
 (14:07)伊部分岐→(14:58)屏風岩→(15:04)林道出合→(15:34)伊部

*山行軌跡 と 行程グラフ



山行記： 7時5分 J R 京都駅で待合せて18キップで入場して、新快速に乗り姫路駅と相生駅で乗換て熊山駅へ。

駅舎で登山準備をして歩き始めて熊山登山口へ、掲示板には登山道が荒れている為気を付けるように書かれている中登山道に入る、はじめは石を敷き詰めた道を歩いて行き中ほどから登り斜面は枕木で斜面を崩れないようにしている為階段を歩く感じで登って行く。

登山道はよく整備されていて崩れている雰囲気はない中を登って行く、灌木の中を歩くため展望はないが送電線の鉄塔付近は切り開かれて展望できる。

前に来た時は林道出合の所で出会っただけで以後は誰とも会わなかったが、今回は熊山神社への路で初めて人と出会った、熊山神社は境内が熊山とされている【三角点はNTT中継局の横にあるが】。

神社から展望台へ向かうと展望台の手前に熊山遺跡がある、遺跡を見たから展望台に向かうが気温も低く風が吹きつけて寒い、展望台近くの休憩所の建物の淵に在るベンチで風を避けて食事休憩を摂る。

食事後来た道を引き返し林道側に出て林道を進んで行く、以前は右側に瀬戸内海が見えていたところが在ったが灌木が多い茂り展望出来る所はなかった、林道分岐を左に取り登山道を進むと四等三角点(425.1m)がある、そこから250m程進むと伊部への降り口があり下って行く。

ここの下りは枕木が崩れて杭だけが残っている所が在り脚を引っ掛けてしまいバランスを崩すことが有る中を下って行く、周りの灌木が低い分展望が出来てしんどさを和らげてくれる。

屏風岩手前で道が不明瞭となってGPSを確認しながら進んで行き林道に出る、鬼ヶ城池を越すと備前焼の窯跡が出てきて町に近づくに使われている工房の煙突が現れだしてくる。

山陽新幹線の下を抜けると伊部の町中に入り、ここから備前焼を見て回る為、GPSの記録を停めて備前焼の探索をして伊部駅に。

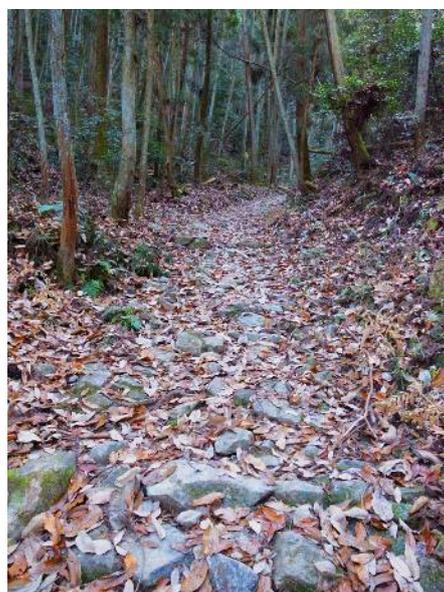
時間の余裕もあり日生に立ち寄り「かきおこ」を食すことに、いつも行く店に案内したが店の人が居なく仕方ないので別の店に立ち寄り「かきおこ」を食す。

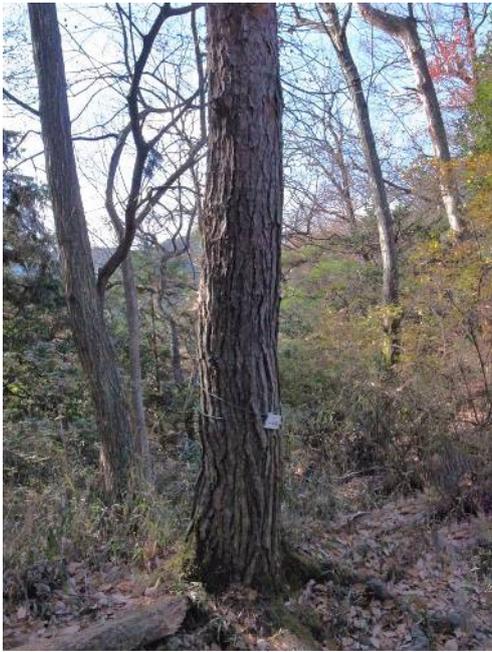
初めて食べた二人はおいしいと言ってくれたが、私にはべちゃべちゃした物でこんな物ではなく、次回の18キップ山旅「天狗山」の後にまた立ち寄る事にする。



登山口標識

登山道 ⇒





一本杉と表示されているが



鉄塔付近より



展望所からのパノラマ



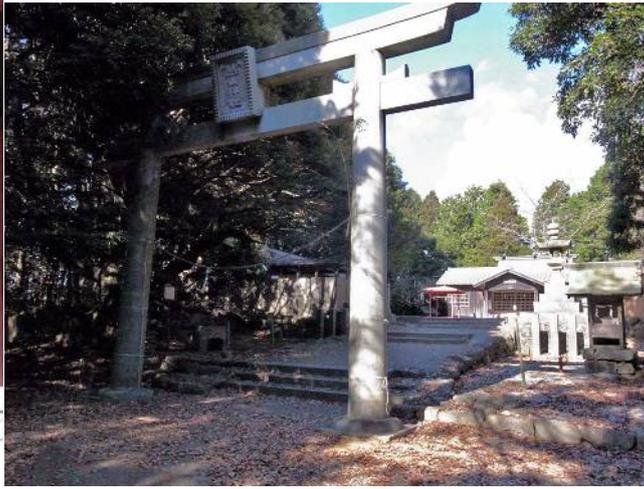
カエル岩



天然の湧き井戸



社殿の左側に
馬の彫り物

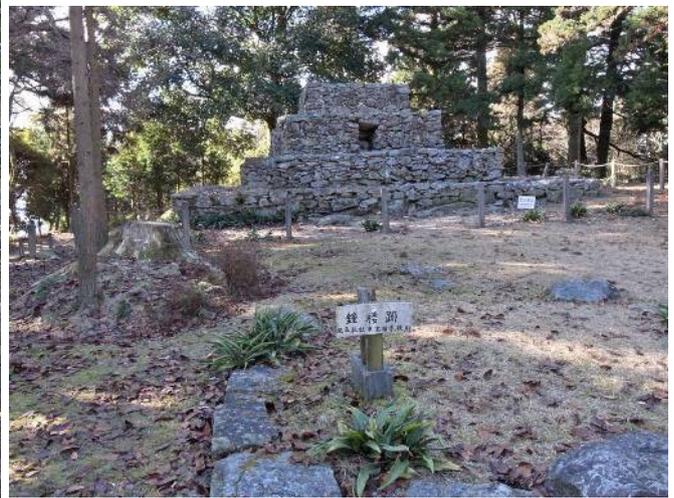


熊山神社



社殿の右側に
牛の彫り物

周囲4.5m
の天然杉



熊山遺跡



熊山展望台からのパノラマ



四等三角点 (425.1m)



伊部への標識



伊部への下山道より

屏風岩と思っていたが
違っていた。
(屏風岩はもっと下に在る)

